

ニュークリケミカルFリンス



■ 用 途

アルミフィン・フィルター洗浄後の仕上げ

■ 特 長

- 洗浄後のアルミ腐食(白粉発生)を防止します。
- 親水性皮膜を形成し腐食を防止します。

■ 作用機構

アルミフィン表面に親水性の防食皮膜を形成。

■ 標準使用量

5～10倍に希釈し、洗浄機にてスプレーします。

■ 使用方法

次ページ参照。

■ 特記事項

- 本品をスプレーする時は、洗浄機をご使用ください。
- ニュークリケミカルFリンス使用後の水洗の必要はありません。
- ニュークリケミカルFリンス吹き付け後8時間程度冷暖房運転は控えてください。

■ 物性

最新の安全データシート(SDS)をお読みください。

■ 使用上の注意

- 絶対に人体に向けてスプレーしないでください。
- 洗浄排水を養魚池や農業用水路、飲料水源地へ直接放流することはできません。
- 河川や下水へ放流する場合は、地域の条例に従って規制値以下に希釈してください。

■ 包装・荷姿

液体10kg ダンボール箱

■ 取扱い・保管上の注意

- ご使用前に必ず「安全データシート」(SDS)をお読みください。
- 本品は、工業用の水処理薬品です。取扱い時には保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用し、直接手などに触れないようにしてください。
- 誤って、皮膚に触れたり、目や口に入った場合は清水で十分洗い流してください。水洗後、なお痛みがある場合は医師の診断を受けてください。
- 作業着やウェスなど本品の付着したものは、流水でよく洗い落としてください。
- 空容器は飲料用などに使用しないでください。
- 使用時以外は室内に密閉保管してください。
- 容器保管は、冷暗所にて保管してください。
- 使用時以外の容器は、水気のない場所に保管してください。(ダンボール容器が水気を吸うと、容器の形状が変化し荷崩れを起こします。)

クリンスター-Q/ニュークリケミカル F/Fスーパー/クリケミカル FS/ニュークリケミカル Fリンス

■ 洗浄開始前の調査事項

- ① 床の防水性(Pタイル等に飛散すると変色する場合があります。)
- ② ドレン回路とドレンの流出先
- ③ フィンの材質(アルミ、銅)

■ 洗浄開始前作業

- ① 洗浄対象物の周囲を片付けます。
- ② 洗浄対象物をあらかじめ取り外し、スプレーしても、ぬれないような場所を設けるか、水はねを考慮し養生シートを仮設します。
- ③ ドレン受皿を清掃します。
- ④ 洗浄対象物の取り外しができない場合、洗浄物以外の機器に防水シートをかぶせてください。



■ 洗浄

- ① クリンスター-Q・ニュークリケミカルF/Fスーパー・クリケミカルFSは、5～10倍の希釈液を作ります。
- ② 空調機器洗浄機を運転し、直接スプレー洗浄します。
- ③ スプレーする時間は同一箇所について2分以内とします。スプレーが終わったら、5～10分放置します。その後、清水でスプレー水洗を十分に行います。水洗終了後アルミフィン・銅管のつなぎ目などにpH試験紙をあて中性(pH6～8)であることを確認してください。
- ④ 洗浄排水を養魚池や農業用水路、飲料水源地へ直接放流することはできません。洗浄終了後の洗浄液は、酸(塩酸など)にて中和処理した後規制値以下に希釈して排水してください。



洗浄廃液中和に必要な酸量(目安量)

品名		クリケミカル AL 中和剤	35% 塩酸
クリンスター-Q	1kg に対して	0.14kg	0.2kg
ニュークリケミカル F	1kg に対して	0.08kg	0.15kg
ニュークリケミカル F スーパー	1kg に対して	0.14kg	0.2kg
クリケミカル FS	1kg に対して	0.14kg	0.2kg

- ⑤ スプレー中は周囲の人や植木などにスプレーの霧がかからないように作業環境にご注意ください。
- ⑥ 絶対に人体に向けてスプレーしないでください。



■ リンス処理

- ① ニュークリケミカルFリンスは、10倍に希釈して使用します。
- ② 洗浄機を運転し直接表面に均一にスプレーします。
- ③ スプレー後の水洗は不要です。

■ 洗浄終了について

洗浄後直ちに洗浄機に清水を通し、洗浄機を洗ってください。

